

平成23年度年間授業計画(シラバス)

第3学年・図画工作

月	学習内容(単元)	年間学習目標	
4	・大すき自分の線と色 ・楽しくつかおう	【造形への関心・意欲・態度】 自分の思いを表す体験を深めることに関心をもつことやつくったものなどに関心を持ってみるなど、進んで造形表顔活動を楽しみ、その喜びを味わおうとする。 【発想や構想の能力】 豊かな発想をしたり、つくりたいものの美しさや用途を考えるなど構想したりする。 【創造的な技能】 手を十分に働かせたり、体全体の感覚を生かしたりしながら、つくりだす能力などを働かせて、自分なりの技 【鑑賞の能力】 自分たちの作品や身近にある作品などのよさや美しさ、感じの違いなどに関心をもって見る。	
5	・広がれつながれ ・こんなことがあったら		
6	・切ってけずって ・ふわりクルクル風パワー		
7	・ざいりょうからひらめき		
9	・光を通して ・ガラスびんのへんしん		
10	・トントンサクサク木の名人		
11	・アートたんけんたい ・あのときをわすれない		
12	・自ぜんからのおくりもの ・クルクルメカでクルリン		
1	・ゴムの力でトコトコ ・虫さんランド		
2	・ものがたりのせかい ・クミクミックス		
3	・やさしいモンスター ・はんをつかって		
年間授業時数			60

授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 想像力を働かせて造形活動に取り組む楽しさを味わわせるために、題材や材料など、わくわくするような単元を設定する。 ○ 材料や表現方法などの選択の場を多く設定する。
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ○ 取り組みの様子(活動・発表内容・かわりなど)観察、自己評価や相互評価(振り返りカード・感想文等)の記録、作品(思いや意図・形や色の工夫・材料の生かし方等)などにより、評価する。
学習方法(家庭学習)など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの表現・創作活動の意欲を高めるため、子どもの作品を家庭でも認めたりほめたりするとともに、大切に扱うよう協力を求める。 ○ 夏休みなどの作品応募に積極的に参加させる。